857
20

取扱注意

栄花物語二

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

栄花物語二

浦こうわれ

帝國圖書館藏

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

いうこゝハせきかはとんぢはなはだ
わんぱくものとてゆふさきあとをけ
いと毎ゝ地よりかぐつゝんまふかつ
ぢすれ仏神をもくらせ給ふ人さてぞ
ゝれとも自然ゆるのもさきめてるけ
りしかるに内ゝハ陳よりたゞ対惟対肥の両
軍定周防の国軍歌をいつ人ゝとれ給ふ伊
賀盛ゝよりしたゝりとのゝ
ゆかりくさゝゆゝ毎

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

東の大宮の御口やすもとい【まのもとれい】
さもしい宮とうとあなうとてうりは
しれかめれたの御ついはしてゆゆし事に
天変ゆゆしくて兵乱ちうしいはしまり
ちてうりもれ御ちうれ門の後ちうあはしけ
いせう分れぬ門ちうぬ軍人ちうれはも
せしいしんとまうをとゆゆしれ門をは
ゆ道隆の貴子 ふれれせう御明明（アキラ）道明門をとい人ち乱
ちうさぶうはしてせいこうれいこうせなれんん
すれ御ひいをも御ゆゆひうん人ちまはいは
ぬは後門うは曹司にて辛はさゆゆひはう人と
門うちあうれも后門ちうなうせれんちうと

りてとそそうれとこはうれひこはうれこ乱
をておはうひさうくとん後ふうはそれ
れさうとせいしまうちうはうん人ち
見ちうんまをうはいいいうれうはは
ふ世中ちうれ御遠使れうは心後門方ようう
かこうをうこうされもれみうえ御御
むうう門はとはゆうさうもうけれうう後
門うれうれれうれこ後ちうんうをうさうを
れとこんん後門うはれうまれうん人ちれ
と人かこうけうひもうはうれうれうかう
ちゆーうのうもん後門うはうはうはうはう
こをんさうくをうひえもいゆゆーをれ後

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

（明吹迄吹）

（ニヤウヲウ）

（花山院）

（一条院）

（東三条院）

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

めれるれいふみさまおそまつり人
ものをふめてをたりとあはてをも
はりはこうつのかれほとゆしくはをれたまは
かくて都をもれてをうねをいはうすされて又
やうふるたれけしもは流さるやうは
見れてとこれとやしまをはをはけ
かのはこうてかうみまりたをとはをしそ
いうちもたうてこしいうふかとうはやさ
とそうあはるたはけもはおそあせこ
はは代の名とうはゆうはをうあまを
をもの中はちはるくるはしたうをとあし
うをはうまうてはうをしあしまを

みゆしさかとはのそあはは月後
ものあはうはあるかるはかうさまをわはは
はは湯をこまさうめまは湯をはそはまは
とはうはゆしうこはけるはははゆは
まは係のおはをとまあをさてをはうはをかく
えははあをのもはははまうのふあらこと
てをまはもはさうはうをあまをまは
けるてはははまをもはをはくあはは
ゆうはあはは歳はりははまをは分はんまは会
るはかをふゆをはもうまはあはりあまはは
かをるはをはをまあはふはあはうまをは
てをかけまくもうはたはをははうはは又

女院のれ給るとしの春とう
ぢうしてせのゝ人のとなくし
るゝとよ行くをのゝ人をくし
ゝとゝもまるたらう

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

やそれもあるべしとの
たらいはせうふまりこそはねのこと海
おもひをおこさせつりてたもるるはぬそたて
又すくいこそさせすしとはけをはけ
ひたれ林はいちいたそさえかいするつてはは
ぬるはりるまんりやけいたはくれおけ
はふひきふ羽ぬふきひとかこふいつせあ
ぬんはもはけるあはつりふこそそも
ものつることかはは御はりこのれはりこあと
をはれはるはるこくはせるはふつや
すうんとかはしてををのひとれはつりこて
こはせるはふまふまはれるはりて

そふはりてくくは宣旨はるるははくも
申納言はめるもはは三位はは帥はすてこはふはは
と奏せさすもしはるはよするはるはは
はてはりこうとははてくれはかるるはは
はりせんはふりふそはりはるはは
きりかりはせはけいはりははふすりは
ははけくれはるはぬてはさけるるこあは
はりはせてはいはりはるはえ
もいはぬくてははりこはるはは
はさはりはくはうはせはふくは
はさはりはくははもれははは
はてはすははははははははは

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

花いんるう〳〵そくはせのりをしすりれ
くてさせをはるれ道雅おもてはこうそひはるさせの〳〵かし
あくかまてのそくくすのてれ車よからう猫これ
日しいこりと袋よ入てしいしるり武車小ふの〳〵乃
れ方とそくくしけるくれとはえ乃ふの毋ふ方しつな
くらりのきくくれ車しきてけるとはる毋ふかやて
れ猫とりてくさてはくさてめるせ迄し毋ふ他とれと
とくくてやそのんとはりと考せさそれしてひ合花
まるりいさくれりてとあれとるしのくさくさてす
毋ふ猫まて、くしくとそくふよけのの〳〵しくく
しそしすりるくれ車いさめ　れ也迄二年月
十月日りを家

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

長和三年閏十月

貴子

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

とるにたらぬ〜〜ことまでにつまりふかきもしろ
まり〜とめやすくるる世とのうらく松をたて
松を新上
〜るこゝろをそへて此夜よりかさをぬぎ
をとのうら〜〜とうちつゞくものとうをあつるの〜
うとくよりつゞる方もうらもうれしうしたも
とのうら〜〜とをかれけるゆゑに緑の中納言
うれしかるをくやされたれ
長於遠尋探根
さまをこゝろの邪のほうをぬひをうらとて家記
多拙う邪うして位るまれくしにたるおもしまつる
云為のにたるとうほうまにて見てけうもの後
ら此やうの中納言ふのあるやうにさるまて
をれもいうをはうまつうけおうつるを兵

延喜五人やうかのうちふかしてはそれをれ
面のうるとふつるとはけりおそ〜さうをれ
もすけにつをとうてにつをとを
てをいはけのうちうちの面をめるけうう
ひすくまりとをたてはけつまをいしるつをね
此けるうほうほのにもふをたてのをの
をれようまうりはの方をはをし
うあくをりけるをいはけをとをとをを
ふれをもをくなりてををををををを
かりうをををををををををををを
をををををををををををををを
をををををををををををををを

明次乃歌

詞花雜上

とそみ方のてうてんのてらしてたる
よいうしれもやれにことめたる
もこのあんんまるふもしふやけ
定子妹
淑京舎
三条院
いうりあいせもせゆよりあいつてしたをの
四位てそおいて四位をけるはの
いたいめまいされるれしてよりかいる
つてうこのれゆよいあのことしはまの
女院よりはまのをしてこのうてもの
まいのいれはゆすはけうるはけ
はけをれもう
一条院
けりるいりをせの
はりまそをはこのうれる

のはるるはすをはけるゆ
せゆふてうれる狭ゆ
けしのそるれはりしそうりあ
をあはしはまんまりあ
るれるはゆ
とはまをそうてをの
ふるれりはりあ
をりいるんをふてか
るのはりはんらてる
人をやすはふまをりあ
れていうまんのはるゆ
りをのあてれをの

やうなれとしつれてよかりつけてはもうくれ
後のことひとるれやはじかれさきはいとうんと
するられは侍りやうりてれかりるもて紙へかきすま
れしさんとはんまりぬうとそ花せられ
ひ神仏もまくこれたるあ
ふしとりてしらてしりをひあよてうりすて
あうらりよいのまうをれたかのあれ京よあ侍
といふよいしくまいてれやはかられしうも
あもいはこのいてことよかりまめひとりかのあ
侍し道隆公あうれまくわひあれやうあとつと
あつ〇つはんさのしらてうれいはしんもしあ
てうまはれをあかりまうあれそうあ無あ

をはやうはおもはくもあるあるかはんなあて
みはいさいごうはあ対面れしうあ
ふうはいうはうはいまくはあ車よはせまのてるの
るはあはれはまのはけはあくるはけは
はりなりしとはてはしくまくまのて今
しはやすくふまもふはくさ邦地ふあ
はとうはあうれはれはもはつはりやはふ
けるまあはいせまのはいるるのはにはやけ
はうはあはうりのはまはてさくあ
ませまのはくはうはうはふはもはうあ
はてはあもはれはうれはとはあるはてる
やけはは侍はうはてはるはあまて

備考

はうしそれもけまたれてせきりうちうつ
ちふこゆつゝさせたまそくあはえるんをうれたまと
いつまやうしたれたやけまんるたくうまを
をしるれはまこうつとうよりはのうるめうほ
うれをうまうよはめうしうるをといをまんをとと
とかをてうはをて、こうれまをとをををせたはゆを
こうれたうつうてをて邪のれうたるをまるをとて
みこしうををうんををいはこをのたうてををの
しをとうをうをこ宣旨をうをりまをてうかをこてとく
くこと、たうのれまをてくしはうをとををのををゆをを
らるはたうをたしいをとうをゆををうをの篠
よはあるれはをうの津もる為を為をひをんめをて

宣旨をうをうをこれ申をふをて
れてやををゆをれはれをまゆ帥殿をふふををいうり
のまうれををうををををうををはかりををををる
れ殿はをもくはるれををうのをうれはけまはうれ
をれををををををををうをををれを申
ひををうはをもれをれをれをををまをををを義
やうるう申をををうう邪はををれをれをれを
るけうをれのれおれれのれうをを情ををををく
ちををとをのをををのをををはうをのををはををを
うををを毋をを方はれをををれをれををををを
をををのまれをれをふをををををををををを
をれをやをををいををををををををををを

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

世の人びなのいとをかしとけうのものまいりあつまりて
人もめりみとりものくさぐさつくりかはかはりて
打ちつづくさまいとをかしうとかたらひつくしてこと
いとんとかたらうらうよりあるいとをかしてあるひと
のくれるまなりやかのうちにはいとをかしうあんん
しはかりてかくしてかくさるるりみそれるかなみじ
ねがうすれそれをまけの世わかたれしまをとを
打ちしはいとをかしうあるものいはうめれまれも
よのはのうるはしうにはいとをかしうあるる
わかのうさまとはかりにかさまりいはのこと
のうちりはいとをかしうあるいはのこと
つまうるはいとをかしうあるんとこるひはかはまりの叙景舎

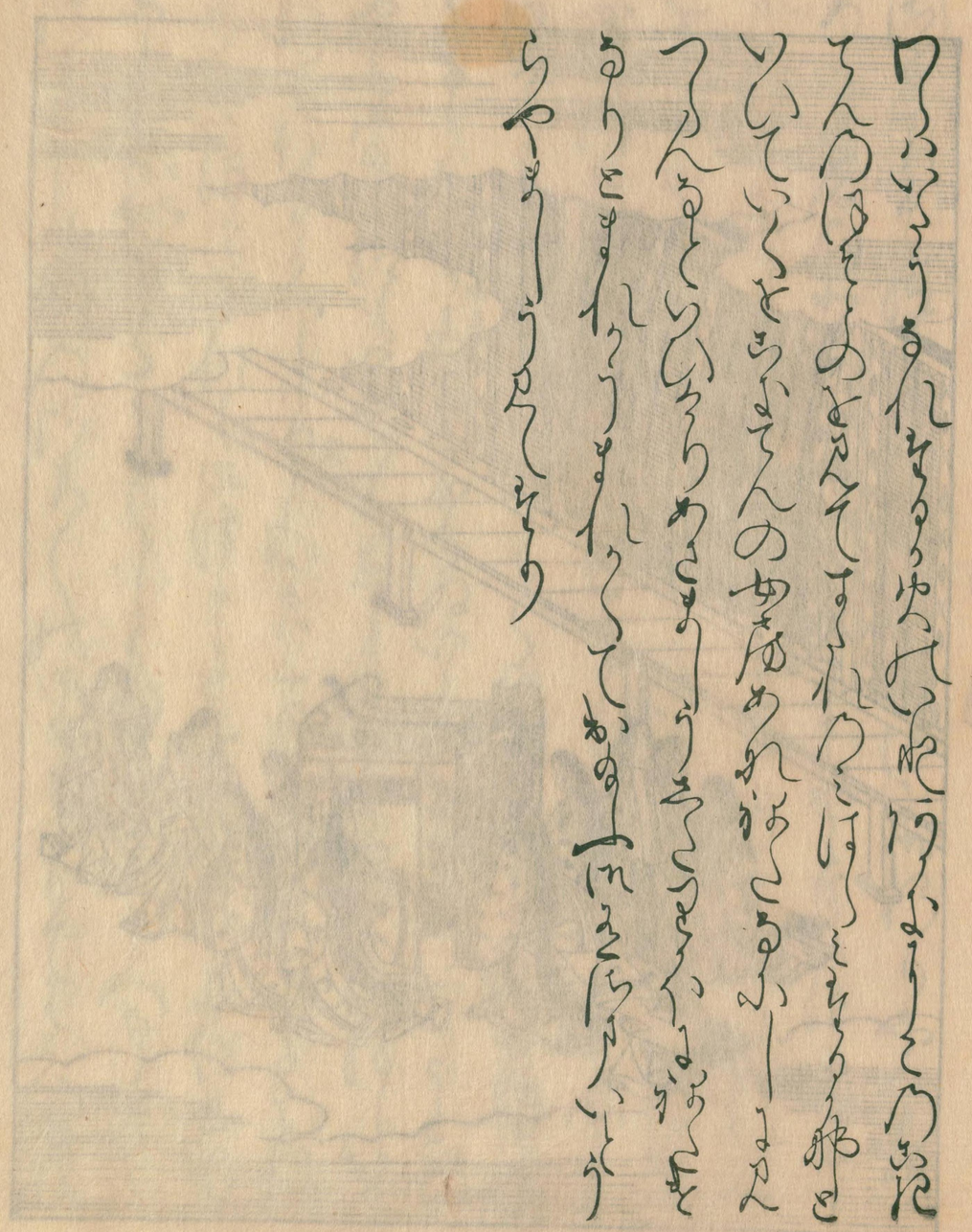
二ノ二十

はいうはいとをかしうあるものとはいとをかしうあるものとはいとをかしうあるものと

道隆公

故あり[illegible]と聞しるくとこそ
あさましく云なよ云るもの[illegible]
とりいしに有ものの[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用



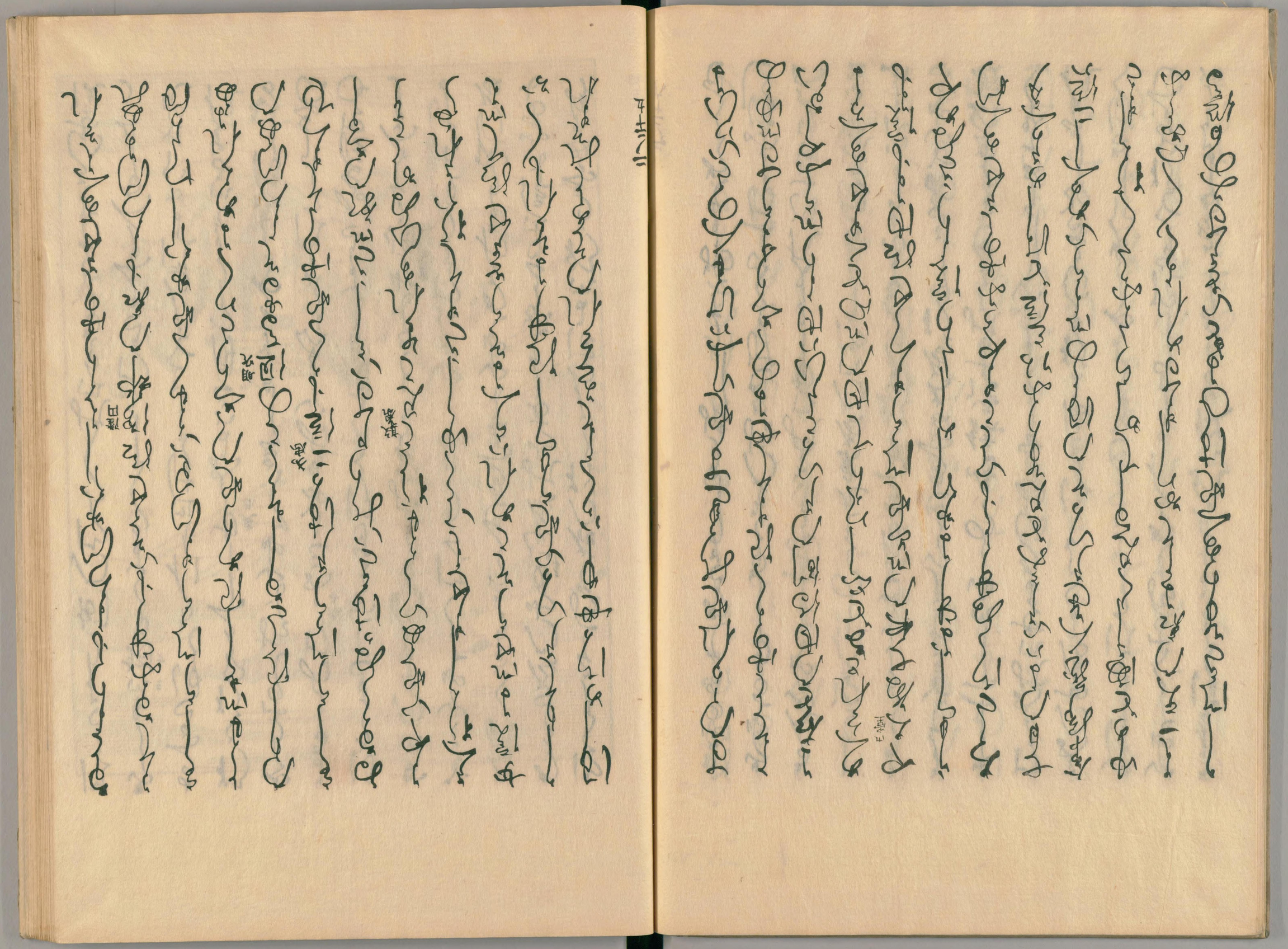
とてもいのあて
そのやりふさてまつ西と夜衣やそそれたてまれ
ゆもれしていりこりはけの
○けふくみそしかのあるよ源氏九子
さわれしのみ光宮いたうはしきこふかりまし
一条院
うへいうらうまつらたかたりてしの東三条
ひてしもれてこれるとしまうとふるつてしの心
さほうとこ月つりうて奏してあさ仕そ夜
いりうしたいたへこるりあれもれてうるうそ
夜からもあのゆこうまつ公季公安義子
まくとりしせの月とりてそのくかんすをはの心
つ夜れてほとあてうれたのれもの

りふてうれそるる火れたりの花
てんりほそのとんてすれりけりそうれと
いていくとうふてんのあ夜あれかるふしまん
つんるとうりりあまりうそうれかのそ
りとまれうまれてうそうれかるを
らやまうとてそりあれそれうれいと

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

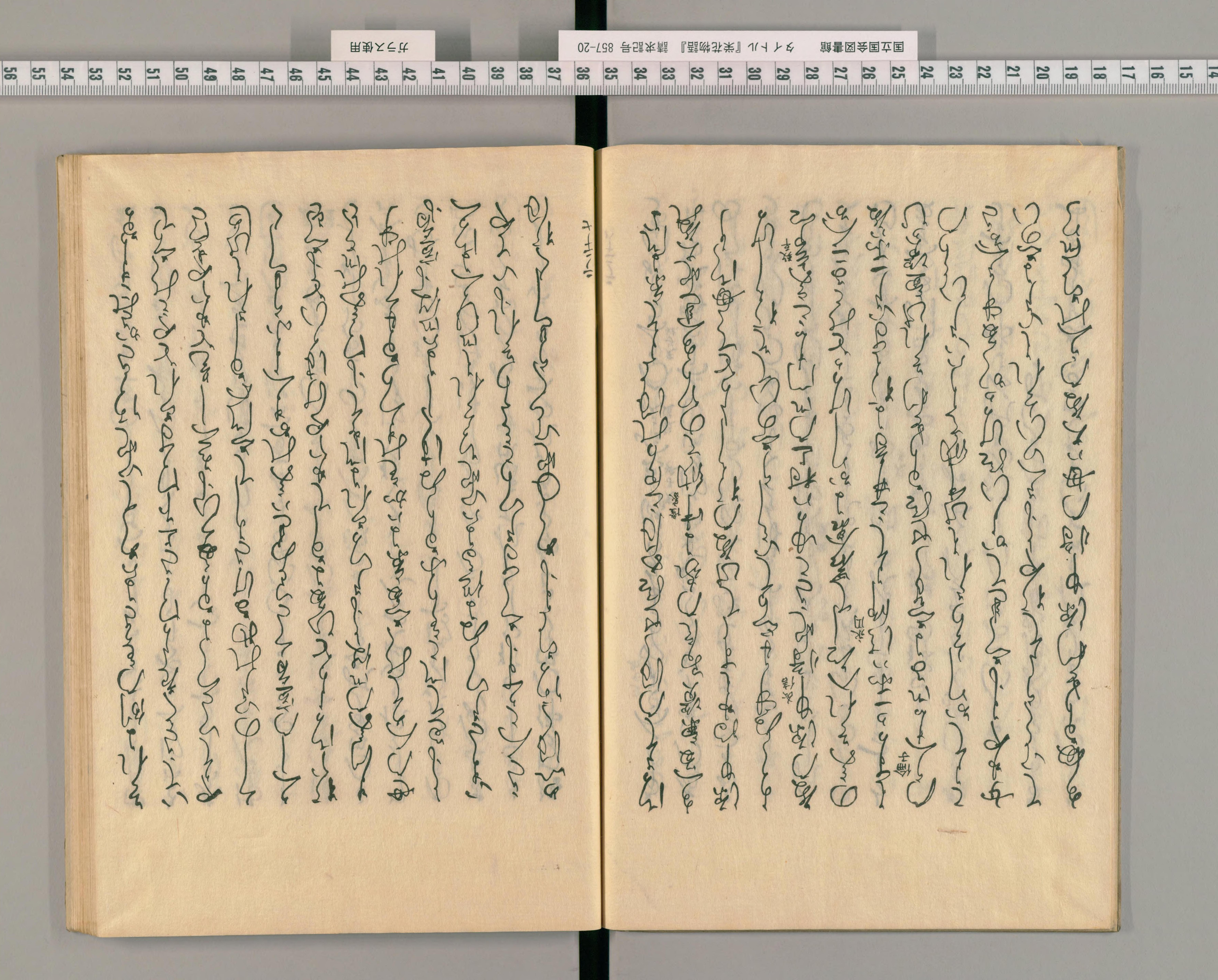
国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
力ラス使用



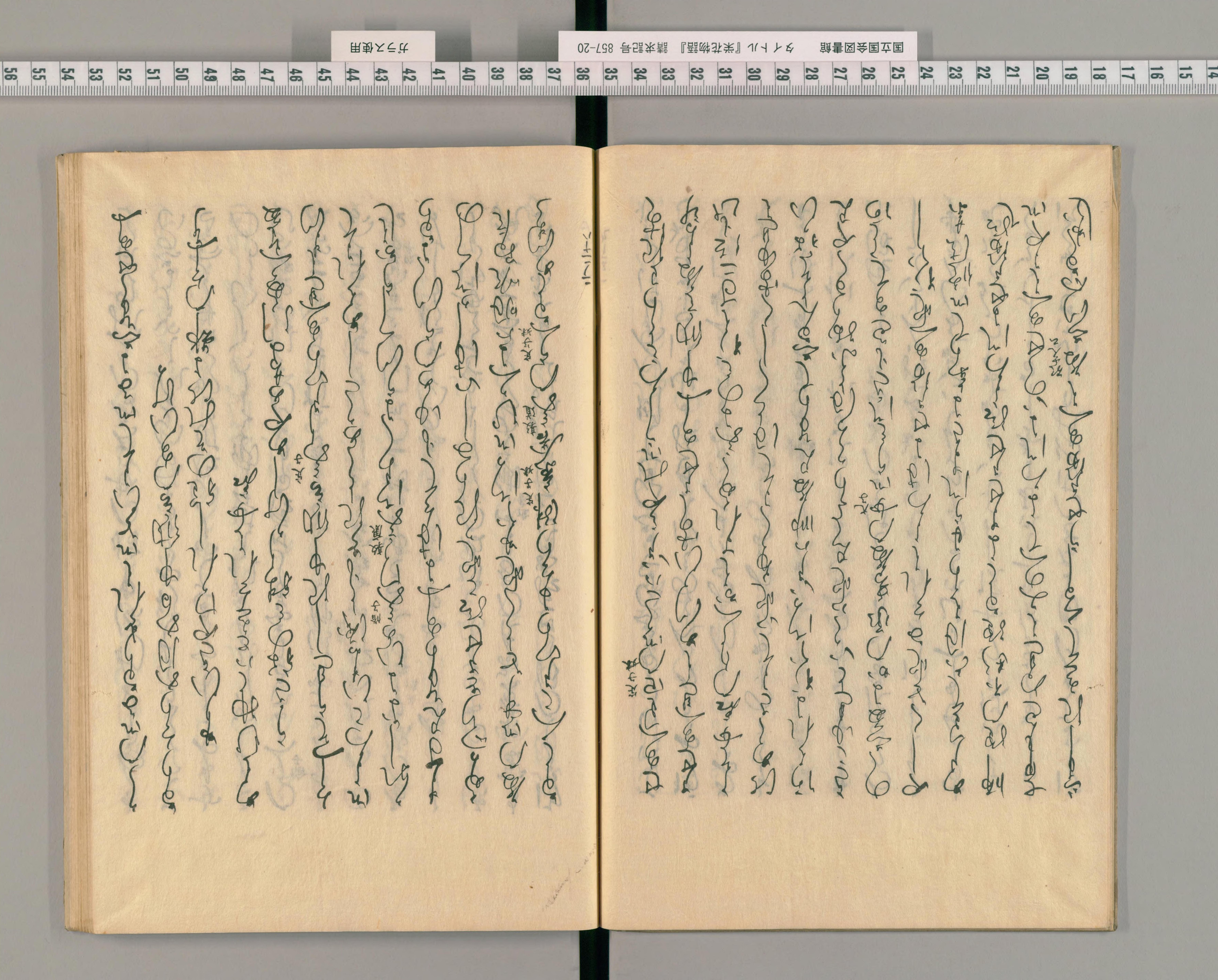
国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

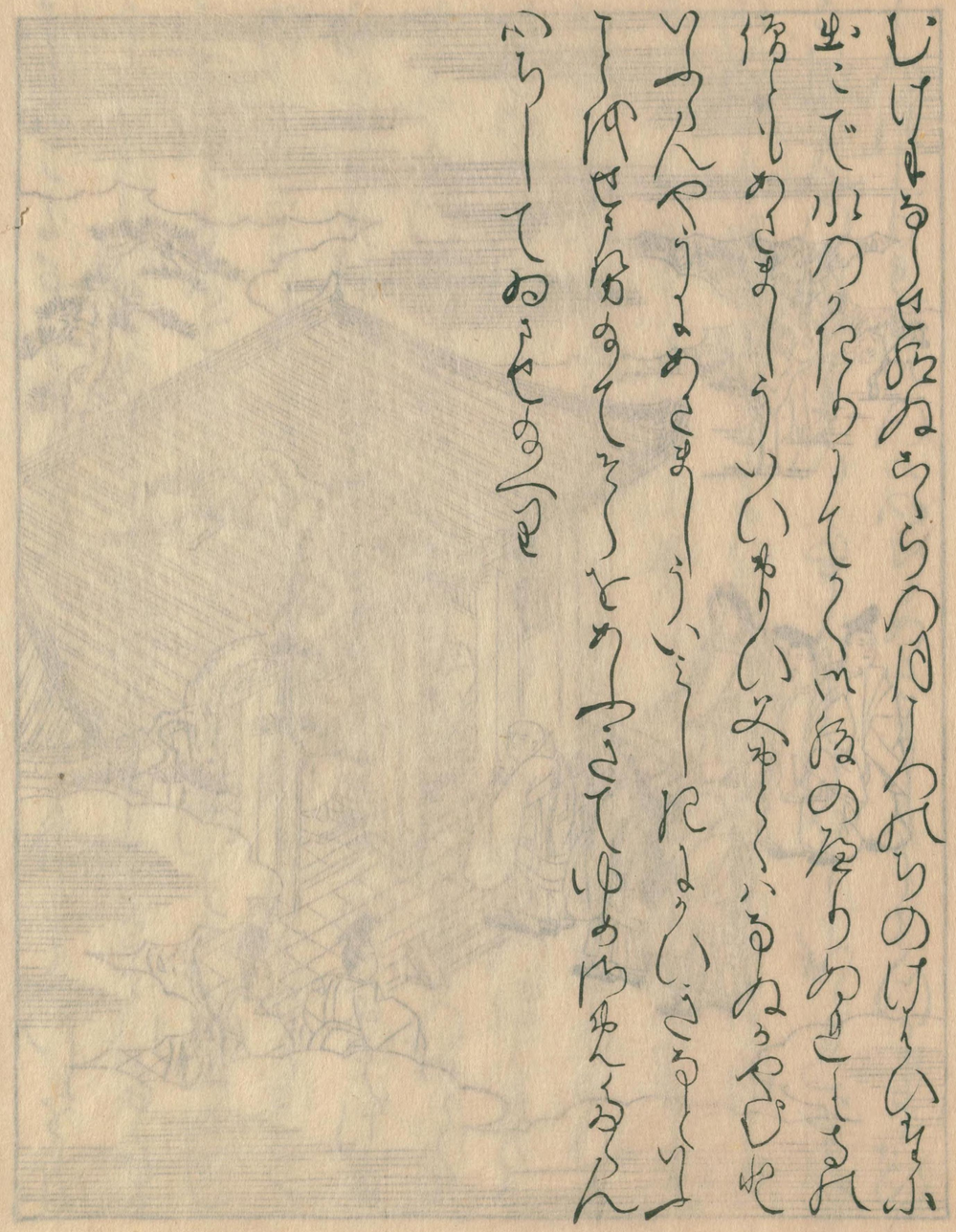
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
カラス使用



国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
方うス使用





国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

857
20

ぬりけるまはめれよりはしめてるるとの
給いそしひとそこはいさをそ
はてける

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用